

福井県感染症発生動向調査速報（暫定版）

〈週報〉 第20週（令和元年5月13日～5月19日）

発行日： 令和元年5月22日

発行： 福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansan@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎268名(11.65名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎88名(3.83名) ③インフルエンザ44名(1.19名) ④伝染性紅斑20名(0.87名) ⑤感染性胃腸炎(ロタウイルス)5名(0.83名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(268名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(88名) ③インフルエンザ(44名) ④伝染性紅斑(20名) ⑤手足口病(17名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は268名です。定点当たり報告数は増加しました(8.65名→11.65名)。地域別にみると、二州地区21.33名、丹南地区14.00名、福井市地区12.14名、若狭地区9.50名、奥越地区6.00名、坂井地区5.33名、福井地区2.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は88名です。定点当たり報告数は増加しました(3.22名→3.83名)。地域別にみると、二州地区10.67名、奥越地区5.00名、丹南地区4.00名、福井市地区2.57名、若狭地区2.50名、坂井地区1.00名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は44名です。定点当たり報告数は増加しました(0.73名→1.19名)。地域別にみると、奥越地区6.00名、福井市地区1.09名、二州地区1.00名、丹南地区0.63名、坂井地区0.60名、若狭地区0.33名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は20名です。定点当たり報告数は増加しました(0.57名→0.87名)。地域別にみると、福井市地区1.43名、二州地区1.33名、丹南地区1.20名の順となっています。

◆感染症週報全国版の要点

2019年第17週(4月22日～4月28日)、2019年第18週(4月29日～5月5日)

発生動向総覧	<第17・18週> 第17週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第14週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多かった
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 エボラウイルス病-コンゴ民主共和国(更新18) ◆その他 風疹急増に関する緊急情報(2019年5月9日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核(福井市4名、坂井1名)の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症(福井市1名)の報告がありました。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:水痘(福井市1名)、百日咳(福井市4名)の報告がありました。

類型	病名	年齢	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
2類	結核				1				4
3類	腸管出血性大腸菌感染症			1					
5類	水痘								1
	百日咳		2	1			1		

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)]

令和元年 第20週

令和元年5月13日(月)～令和元年5月19日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(19週)
小児科 (23)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く) (37)	12 1.09		3 0.60	18 6.00	5 0.63	5 1.00	1 0.33	44 1.19	27 0.73	3636 0.74
	RSウイルス感染症	4 0.57		2 0.67			4 1.33		10 0.43	12 0.52	792 0.25
	咽頭結膜熱	2 0.29		3 1.00		4 0.80	5 1.67		14 0.61	11 0.48	1545 0.49
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18 2.57		3 1.00	10 5.00	20 4.00	32 10.67	5 2.50	88 3.83	74 3.22	5977 1.89
	感染性胃腸炎	85 12.14	2 2.00	16 5.33	12 6.00	70 14.00	64 21.33	19 9.50	268 11.65	199 8.65	16543 5.23
	水痘	2 0.29		4 1.33			1 0.33		7 0.30	5 0.22	1511 0.48
	手足口病	8 1.14		8 2.67			1 0.33		17 0.74	1 0.04	1304 0.41
	伝染性紅斑	10 1.43				6 1.20	4 1.33		20 0.87	13 0.57	2163 0.68
	突発性発しん	5 0.71		1 0.33		4 0.80	1 0.33		11 0.48	14 0.61	1418 0.45
	ヘルパンギーナ	1 0.14				1 0.20			2 0.09	3 0.13	295 0.09
流行性耳下腺炎	1 0.14							1 0.50	2 0.09	313 0.10	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			7 0.01
	流行性角結膜炎					2 2.00			2 0.67	2 0.67	489 0.70
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										8 0.02
	無菌性髄膜炎										7 0.01
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00	*	*					2 0.33	1 0.17	49 0.10
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)					3 3.00	2 2.00		5 0.83	4 0.67	260 0.55
インフルエンザ (入院患者数)	1 0.50							1 0.17		57 0.12	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和元年第20週 令和元年5月13日(月)～令和元年5月19日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			2							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	4	1		19		1		4			～11ヶ月									
1歳	2	1歳	2	6	3	54		11	1	7	1		1歳								1	
2歳	3	2歳	3	3	5	35	1	1	2				2歳								3	
3歳		3歳		1	10	34		1					3歳									
4歳	2	4歳		3	13	27		2	5				4歳								1	
5歳	2	5歳			13	24	3	1	7			1	5歳									
6歳	1	6歳			10	19			2				6歳									
7歳	3	7歳			9	13			2				7歳									
8歳	3	8歳			8	13			1		1		8歳								1	
9歳		9歳			7	9	2					1	9歳									
10～14歳	20	10～14歳			9	14	1						10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	4							20～29歳									
30～39歳	2												30～39歳									
40～49歳	2												40～49歳		1			1				
50～59歳	2												50～59歳									
60～69歳	1												60～69歳		1			1				
70～79歳	1												70歳以上									
80歳以上																						
合計	44	合計	10	14	88	268	7	17	20	11	2	2	合計		2			2		5	1	
前期計	27	前期計	12	11	74	199	5	1	13	14	3	3	前期計		4					6		
当期間/前期	1.63	当期間/前期	0.83	1.27	1.19	1.35	1.40	17	1.54	0.79	0.67	0.67	当期間/前期	***	0.50	***	***	***	***	0.83	***	
増減数	17	増減数	-2	3	14	69	2	16	7	-3	-1	-1	増減数		-2			2		-1	1	

***は前期計が"0"のとき